

2020年3月30日

各位

ソニーフィナンシャルホールディングス株式会社
(コード番号：8729 東証第一部)

本日、ソニーフィナンシャルホールディングス株式会社の100%子会社であるソニー銀行株式会社が下記プレスリリースを行いましたので、お知らせします。

記

ソニー銀行株式会社 プレスリリース (添付)

新サービス English online banking 提供開始のお知らせ

以上

【お問合せ先】

ソニー銀行株式会社 経営企画部 広報担当 (TEL:03-6832-5903)

新サービス English online banking 提供開始のお知らせ

ソニー銀行株式会社（代表取締役社長：住本 雄一郎／本社：東京都千代田区／以下 ソニー銀行）は、2020年3月30日（月）より、**在留外国人のかたがたが口座開設から取り引きまでを手軽に行える新サービス「English online banking」**の提供を開始しますので、お知らせいたします。

日本における在留外国人は、2019年6月時点で282万人（*1）と前年同月比で7.3%増加しており、今後も増加することが見込まれています。その一方で、ソニー銀行が在留外国人を対象に実施したインターネット調査（*2）によると、6割以上の在留外国人が日本の銀行での手続きに不満を感じたと回答しています。不満を感じた具体的な内容としては、「手続きに必要な情報・モノ（印鑑など）が多すぎる」や「言語サポートが不足している」ことが上位にあがっています。

また、日本の銀行にどのようなサービスを望むかという質問では、「窓口に行かずに手続きが完了できるWEBサービス」が1位となったことから、手続きのしやすさや、サポート体制を整えることで在留外国人にとってより使いやすいサービスを提供できる可能性があることがわかりました。

こうした社会的背景や在留外国人のニーズを踏まえて、ソニー銀行では口座開設から取り引きまでを手軽に行える新サービス「English online banking」を提供することといたしました。本サービスでは、OCR（*3）を活用した在留外国人向け口座開設アプリを導入するなど、シンプルな手続きを実現しています。

ソニー銀行は今後も、お客さまの多様なニーズにお応えし、利便性の向上に貢献してまいります。

（*1）出典：法務省「在留外国人統計（旧登録外国人統計）統計表」

（*2）出典：「在留外国人を対象とした日本の銀行に対する意識調査」（2020年3月23日 ソニー銀行調べ）

（*3）手書きや印刷された文字を、イメージスキャナやデジタルカメラによって読みとり、文字データに変換する光学文字認識機能です。

< English online banking のサービス概要 >

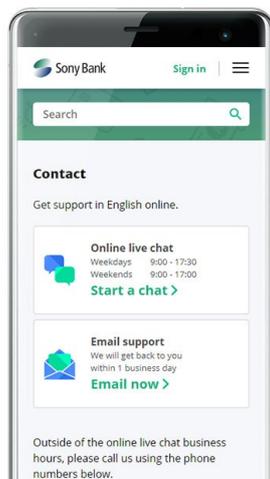
1. OCR を活用した在留外国人向け口座開設アプリ
2. 分かりやすい、英語のサービスサイト (<https://moneykit.net/en/>)
3. スマートフォンで完結する取り引きサイト
4. 英語によるチャットやメールでのコミュニケーション

※ English online banking では、円・外貨預金、振り込み、外貨送金、デビットカードなどの商品・サービスをご利用いただけます。詳細はサービスサイトをご覧ください。

< English online banking の画面イメージ >

・サービスサイト

・専用口座開設アプリ



以上

ソニー銀行のサイト | 企業サイト <https://sonybank.net/>

サービスサイト [MONEYKit. https://moneykit.net/](https://moneykit.net/)

ソニー銀行株式会社 登録金融機関 関東財務局長(登金)第578号 加入協会:日本証券業協会、一般社団法人 金融先物取引業協会、一般社団法人 第二種金融商品取引業協会
 ©Sony Bank Inc. MONEYKitはソニー銀行株式会社の登録商標です。

お問い合わせ先

ソニー銀行株式会社
 経営企画部 広報担当: 堀川・篠原・清水

〒100-0011 東京都千代田区内幸町二丁目1番6号
 Tel:03-6832-5903 Fax:03-5251-5114
 E-mail:press@sonybank.co.jp